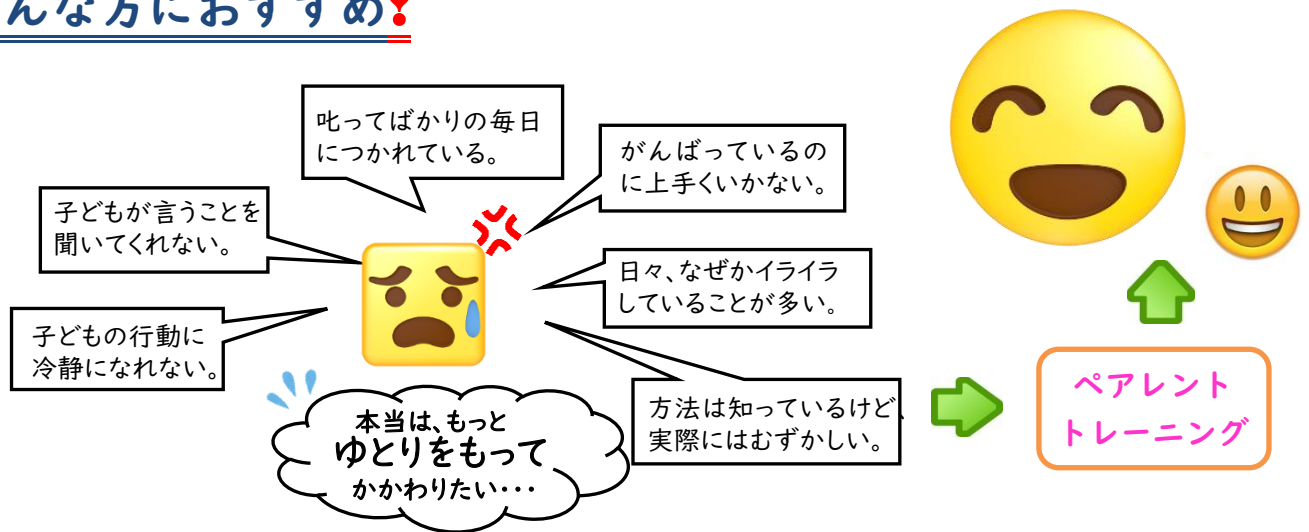


親も子も… **ほっと** できる日々のために

2025 年度 ペアレント・トレーニング

こんな方におすすめ♥



「うちの子だけ…」と悩んでおられますか？ そんなことはありません。

でも、「うちの子」だけの理由や本当の気持ちがあるかも…。

それがわかれば、**我が子にあった対応方法**が見えてきます！

★ 「どうしたらいい？」が「こうしてみよう！」に変わる講座です。

「もうガミガミ言いたくない…」そんな皆さま、子どもが自ら動く声かけのコツを学びませんか？ 怒らずに伝えるって、実は**コツがある**のです。

★ お子様の特性や年齢に合わせたかかわり方を、
経験豊富な講師と仲間と一緒に考えていきましょう。

「親のせいかも…」とご自分を責める必要はありません。イライラも大丈夫。

「どうして言うことを聞かないの？」から **「こうすれば伝わるんだ！」**へ。

★ ちょっとした習慣を変えるだけで、子育てに自信がつき、
日々の生活が少しラクに、楽しくなります♪

【 申込方法など 】

対 象： 小学生の保護者（幼児・中学生の保護者様はご相談ください）

定 員： 8名 … 最少催行人数：4名
(定員を上回る場合は キャンセル待ちのご案内をいたします)

日程・場所： 第4 土曜日 … 大阪 YMCA 土佐堀会館 14：30～16：30

全8回… ① 6/28(土) ② 7/26(土) ③ 8/23(土) ④ 9/27(土)

⑤ 10/25(土) ⑥ 11/22(土) ⑦ 1/24(土) ⑧ 2/28(土)

参 加 費： ￥35,200 (税込) … 窓口 または お振込 (お振込先はお申込後、ご案内いたします)
YMCA入会金： ￥5,000 (お子様がサポートクラスに通われている方は不要です)

申込方法： 1) 申込専用フォーム (URL: <https://forms.gle/apV5u2styCyWNd7EA>)
またはメール・お電話にてお申込みください。



ペアトレ申込フォーム

2) 申込内容： ①お名前 ②お子様のお名前 ③お子様の学年
④ご住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス

3) 受付メ切： 6/3(火)まで

【 プログラム開始までの流れ 】

① お申し込み (申込フォーム または メール・電話)

*定員を上回る場合は、ご希望によりキャンセル待ちとなります

② 開催決定

決定後、YMCA より事前アンケートを送付します

③ アンケートご記入⇒ご返送 (6/21 必着でお願いします)

④ お支払い (窓口/振込) ￥35,200 + ￥5,000

メ切：6月21日(土) (お子様が会員の方は不要)



⑤ プログラムご参加：大阪 YMCA 会館 (4階)

お問合せは… 大阪 YMCA 総合教育センター サポートクラス (担当：新田)

●TEL：06-6441-5070

●メール：supportclass@osakaymca.org



大阪 YMCA のペアレント・トレーニングを 受講された方々のお声

<気持ちの持ち方：元気・自信・余裕>

- ・自分が元気になる、自信を持ってやっていくうちにこどもも笑顔になった(小4 女児)
- ・自分もやる気が出る対応や、目標の定め方などが分かったように思う(小4 男児)
- ・親も子も、取り組めば、どんどん変わることには確信が持てるようになった(小4 女児)
- ・こどもに対する態度・考え方に余裕ができた(小3 女児)
- ・こどものことが以前より好きになれた(小6 男児)
- ・待つときにすぐに反応しがちで、焦って指示を出さないと！と思っていたが、余裕を持って待つことができた(小1 男児)

<視点の変化：気持ち・言動・対応>

- ・こどもを変える講座から、自分の考えを変えるように、気持ちが変わった(小3 女児)
- ・こどもを変えるのではなく、自分(私)が視点・言動・対応を変えると良かった(小1 男児)
- ・こどもの行動、自分の行動を改めて見直すことができた(小3 男児)
- ・接し方によって、こどもも変わるということを学んだ(小3 男児)
- ・私の感情にまかせないで、個人として見られるようになった(小1 男児)
- ・本人と話し合っ、お互いに気持ちよく過ごせる努力をしようと考えるように…(小6 男児)
- ・こどもを褒めても良いと気づけた(幼稚園 男児)

<仲間の存在：学び合い・気づき>

- ・ほかの参加者の話から学ぶことが多かった(小2 男児)
- ・私だけが大変だと思っていたが、同じような悩みを持つ人がいると分かって良かった(小5 男児)
- ・他の参加者から“ほしいのは母のぬくもり”と聞いて抱っこをするようになった(小2 女児)
- ・他の保護者がしている工夫で、自分でも使ってみたいものがあった(小3 女児)

<こどもの変化：行動・発言>

- ・こどもが自分から「忘れていた」と言うことが時々出てきた(小3 男児)
- ・ほめることが至高であると… そうすれば、自然に行動が変わると気づいた(小2 男児)
- ・怒りすぎていたことに気づいた。ほめていたら、こどもにできることが沢山増えた(小2 男児)
- ・できないことが多いと思って常に指示を出していたが、自分でできる子だと気づけた(小5 男児)
- ・こどもとの関係性が少し安定したように思う(小4 男児)
- ・もともと実践できていたことも割とあったが、そっくりそのままでは上手くいっていないことにも気づいた → 工夫すれば上手くことがわかった(小4 女児)

皆さまのご参加をお待ちしています。

申込専用フォーム URL: <https://forms.gle/apV5u2styCyWNd7EA>



ペアトレ申込フォーム